

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成19年1月5日発行

No.58

編集・発行

愛知県産業技術研究所 企画連携部

〒448-0003 刈谷市一ツ木町西新割

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail info@aichi-inst.jp

1月号
2007

今月の内容

新春を迎えて

技術紹介

- ・紫外線硬化樹脂の分析
- ・固体高分子型燃料電池の膜 - 電極複合体の作製と評価
- ・ワックスの効果
- ・焼結ステンレス材料の TIG 溶接への試み

お知らせ

新春を迎えて

愛知県知事 神 田 真 秋

新年明けましておめでとうございます。

今、愛知は、とても元気です。空港と万博の二大事業をきっかけとして、高速道路網などの交通インフラの充実や国の内外への知名度の向上、モノづくりの中核拠点としての産業経済の活力など、様々な面で地域の力が飛躍的に高まり、そして何より県民の皆様には大きな自信と誇りがもたらされました。

しかし、本格的な人口減少・超高齢社会の到来、社会経済の急速なグローバル化など、時代は大きな転換期を迎え、もはや従来の延長線上で地域づくりを進めていくことはできません。

幅広い視野ときめ細やかな配慮で、将来にわたる愛知のあるべき姿をしっかりと見定め、新たな発展の芽を着実に育み、地域に備わった総合力を十二分に活用して、「今を越える」新たな地域づくりに挑戦すべきときであります。

まず、県民の皆さんの安心・安全を実現するため、県民の健康力の増進を図る「健康長寿あいちづくり」や、子育て子育て環境の整備など少子化対策にしっかりと取り組むとともに、地震・防災対策や地域の防犯力の向上を図る「災害や犯罪に強い社会づくり」を推進してまいります。

また、学校教育の充実や子どもの社会性育成、モノづくりを支える人材の確保等による「愛知の創造的発展を担う人づくり」に取り組んでまいります。

さらに、将来を見据え、新エネルギー、航空宇宙など次世代産業の育成・集積を図るとともに、モノづくり基盤技術の研究開発を促進する「知の拠点づくり」を進めてまいります。資源循環や脱温暖化への取組を重点的に進める「循環型社会づくり」、「多文化共生社会づくり」や新たな文化芸術の創造・発信にも力を注いでまいります。

そして、行財政改革により一層果敢に取り組むとともに、地方分権の推進や道州制を視野に入れた広域連携、NPOやボランティアとの協働の促進を図ってまいります。

今後とも本県行政への一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

今年が、県民の皆様にとりまして、充実した一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

平成十九年元旦

